

表1 国家先端戦略産業特化団地の概要

分野	地域	主な内容	民間投資(期間)
半導体	ヨンイン・ピョンテク(注)	メモリー半導体世界1位、ロジック半導体シェア10%に	562兆ウォン(～42年)
	クミ	12インチウェハーのグローバルリーディンググループに飛躍	4兆7,000億ウォン(～26年)
二次電池	チョンジュ	硫化リチウム電池や4680円筒形電池など、未来二次電池イノベーションの拠点	4兆2,000億ウォン(～26年)
	ポハン	韓国最大の正極材生産拠点(年間70万トン以上)	12兆1,000億ウォン(～27年)
	セマングム	重要鉱物の加工(前駆体など)およびリサイクリングの前哨基地	6兆4,000億ウォン(～27年)
	ウルサン	二次電池ポートフォリオ多角化の拠点	7兆4,000億ウォン(～30年)
ディスプレイ	チョナン・アサン	OLEDの競争力確保、無機発光ディスプレイのエコシステム構築	17兆2,000億ウォン(～26年)
合計			614兆ウォン(～42年)

(注) 世界最大の半導体クラスターを育成するために大規模民間投資が予定されているヨンイン・ピョンテクを特化団地に指定し、現在稼働中のイチョン・ファソン生産団地と連携して育成

(出所) 国務調整室

表2 追加された素材・部品・装置特化団地の概要

分野	地域	主な内容	民間投資(～32年)
未来自動車	クァンジュ	センサーなど自動運転車重要部品の生態系構築	1兆9,000億ウォン
	テグ	希土類、永久磁石などEVモーターのサプライチェーン構築	1兆5,000億ウォン
バイオ	忠清北道オソン	ワクチン製造用バイオ原材料生産の特化団地	1兆6,000億ウォン
半導体	プサン	EVなど需要に対応した次世代パワー半導体生態系構築	8,000億ウォン
	京畿道アンソン	半導体重要工程関連装置のサプライチェーン強化	9,000億ウォン
合計			6兆7,000億ウォン

(出所) 産業通商資源部